

ウチダスペクトラム

Oracle ライセンス契約管理 講習 : SLAM for Oracle

- Software License Agreement Management for Oracle-

SLAM (Software License Agreement Management)

Oracle ライセンス契約管理 講習

ベンダーマネージャは、Oracle 社の契約体系、ライセンスモデルなどを理解し、契約条件やライセンスを交渉し、自社にとって望ましい状態をコントロールできなければなりません。そのためには自社が契約した契約条件を正確に理解し、Oracle社 が提示する条件の解釈を理解し、その違いや、自社にとっての Oracle 製品の価値と対価の妥当性をもって Oracle 社と自社の利益バランスを最適化することが必須となります。

- ✓ Oracle社の契約は1組織あたり多い場合は数10から数百にのぼり複雑化します
- ✓ Oracle社の契約条件はユーザーの契約毎に異なります
- ✓ 契約書だけではなく、Ordering Document の条件で制限されます
- ✓ Oracle社主導で契約統合すると未使用ライセンスの保守支払いが増加します
- ✓ Unlimited 契約 (ULA) にはユーザー毎の制限が定義されています
- ✓ 自ら把握していないと不要な請求書に対して支払いが増えます
- ✓ 自ら交渉できないと不公平と思える条件を受け入れざるを得ない状態になります
- ✓ 戦略をもたないと不要なライセンスをターミネートできなくなります

SLAM for Oracle 講習のコンテンツ開発について

Oracle 社のライセンス契約は、数あるベンダーの中でも最も複雑になりうる、課題の多い契約であると言われています。その主な原因は、契約書の条件がユーザーにより異なることや、契約書の文言の解釈が時代と環境により異なることがあげられます。

SLAM for Oracle 講習は、Oracle社の勤務経験者や、10年以上のOracle ベンダーマネジメントの経験、Oracle社での監査経験者などが知識と経験を基にユーザー教育プログラムとして開発したコンテンツを使用します。

講師も、Oracle管理、IT資産管理、構成管理、ベンダーマネジメントの講習およびコンサルティングを10年以上経験している Oracle ベンダーマネジメントのプロフェッショナルです。

コンテンツは、最新のトピックや、重要な契約交渉のポイントをわかりやすく解説しまとめられています。実際の契約交渉の現場の臨場感あふれる内容を学ぶことで、自社の契約を理解し、契約交渉の準備をすることが可能となります。

また、いかに Oracle ライセンス契約の管理が重要であり、契約交渉が難しいのかを、社内のステークホルダーに説明し、理解を得るために必要十分な情報が提供されています。

講習内容

SLAM for Oracle 講習

複雑な契約関係
Oracle ソフトウェアライセンス
Oracle LMS
ライセンスの理解
ライセンス基本概念
ライセンスまとめ
NUP ライセンス定義
Processor ライセンス定義
DB エンタープライズ版
制限
DB スタンダード版
Core Factor Table
仮想環境
LMS の解釈を理解し、交渉する
VMWare環境
EE版 オプション
コンプライアンス 課題 Top 7
ミドルウェア製品のライセンス
Weblogic Server
ライセンス最適化：7つのポイント
レビュー：ロードマップ
ライセンス&契約最適化
Oracle 価格表
OMA と Ordering Document
Oracle 契約書：4つの注意点
OMA：Oracle Master Agreement
OMA レビュー
監査条項
OMA 交渉のポイント
OMA チェックリスト
Ordering Document

コンプライアンス レビュー：3つのステップ
中央集中契約 VS 地域組織別契約
子会社で購入すべきでない4つの理由
Oracle 契約 チェックリスト
Frame Agreement で現地法人購買
サポート保守
サービスレベルの一致
サポート更新の改善
License Assignment
License Assignment：4つの理由
License Migration
License Migration：4つの理由
ライセンス監査
Oracle LMS は
監査の種類
監査対象の選定
監査の回避
監査される12の理由
監査スコープ
監査対象製品
スコープの交渉
新たな監査項目（OMA 2019年度）
専門家を活用
ライセンスのレビュー
データ測定ツールの利用
ライセンス ポジション
是正活動
Oracle 監査でのミス：トップ3
Oracle 監査レポートを受け取ったら：7ステップ
Oracle 監査レポートのレビュー

実施要項・価格

下記の実施要項・価格にてご提供いたします。

■実施要項

- MS Teamsによるリモートセッションによる講習
- 2時間/回×3回の講習(開催日は別途調整させていただきます。)
- 1社(企業)様につき、受講人数は無制限(お客様の社員の方に限定させていただきます。)

詳細は下記連絡先までお問い合わせ下さい。

お問合せ先：contact@spectrum.co.jp

■価格(税抜)

講習名	価格
SLAM for Oracle講習	¥1,000,000



ウチダスペクトラム株式会社

〒104-0033

東京都中央区新川1-16-14 アクロス新川ビル・アネックス

☎ 03-5543-6800 📠 03-5543-6810

✉ contact@spectrum.co.jp

お電話またはメールでお問合せください。